

東京都テナント省エネセミナー資料

NECネッツエスアイの環境活動と 省エネ効果のご紹介

2017年7月27日

NECネッツエスアイ株式会社

CSRコミュニケーション部

大西 克弥

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

NECネットエスアイの環境活動と 省エネ効果のご紹介

1. 会社紹介
2. 環境への取り組み
3. オフィス改革による省エネ効果
4. 働き方改革に向けて
5. 最後に

1. 会社紹介

- 1. 1 会社概要
- 1. 2 主な国内拠点
- 1. 3 事業紹介
- 1. 4 事業別売上高

1. 1 会社概要

商号 NECネットワークスアイ株式会社
NEC Networks & System Integration Corporation

設立 1953年11月26日

業種 情報通信業（2011年以前は建設業）

売上高 2,579億円（連結） ※2017年3月期

従業員数 7,572人（国内連結） ※2017年3月末現在

事業内容 ネットワークシステムに関する、企画・コンサルティングから設計・構築などのサービス提供および国内 **300**ヶ所以上のサポートサービス拠点による保守・運用、**24**時間**365**日対応による監視サービス・アウトソーシングサービスを提供。



〔本社ビル：東京都文京区〕

1. 3 事業紹介

NECネットエスアイは、社会のさまざまな場面で、安心・安全・快適な世の中の実現に貢献しています

空港

飛行機を駐機位置に誘導するシステムや管制システム、空港内の情報提供サービス等を幅広く提供

ホテル

ホテル内の電話/交換機をはじめ、客室マネジメントシステムや宿泊客への情報提供サービス等のホテルータルソリューションを提供

放送

デジタルテレビ送信設備や中継局、スタジオ設備等の構築、運用・保守に加え、次世代放送4K、8Kを配信するための光ケーブルを敷設

働き方改革

オフィス
オフィス内のICTに加え、オフィス設備やデザインを組み合わせ、多様な課題を解決し働き方の価値を高めるオフィス改革を提案

テレワーク
自ら実証実験を行い、円滑な勤務管理やコミュニケーションを実現する制度、ICTツール等、日本企業の良さを活かしたテレワークを提案

海洋

国境を越えたコミュニケーションを支える海底ケーブルを敷設。また、海底地震・津波計の構築により地震情報のいち早い取得をサポート

宇宙

小惑星探査機をはじめとするさまざまな人工衛星や探査機との通信や運用管制を支援

自治体

住民見守りサービス等、生活の便利や安心を支える自治体ネットワークを提供し、観光情報サービス等による地域活性化も提案

太陽光

長年培ってきた施工力を活かした太陽光発電システムの構築や各パネルの故障箇所まで特定できる保守・監視サービスを提供

消防・救急

119番通報に対し、迅速な対応を可能にする指令台システムや無線システムを構築。さらに多言語コールセンターを活用し119番通報をサポート

防災

地震や津波、台風等の情報を一斉に配信する防災行政無線や、ケーブルテレビを活用した告知システム等、安心・安全な暮らしをサポート

携帯基地局

スマートフォンや携帯電話等、毎日のコミュニケーションの入口となる基地局を設置。基幹網のSIと併せてネットワーク全体をサポート

店舗・公共施設

Wi-Fi網の設置から情報配信サービス、付加価値をつけた映像サービスの提供まで、お客さまにとって便利な利用環境を実現

鉄道・道路

鉄道や高速道路に付帯する通信ネットワークを整備、構築。交通管制のためのネットワーク、監視、情報表示等のシステムを担い、公共の足をサポート

総合テクニカルセンター

24時間365日対応の物流統制機能に加え、新技術の検証、評価やSI、保守、修理までのテクニカルサービスを提供

データセンター

セキュアで堅牢な環境でお客さまのIT資産をお預かりするとともに、幅広い運用、アウトソーシング、多様なクラウドサービスを提供

ネットワーク・オペレーションセンター

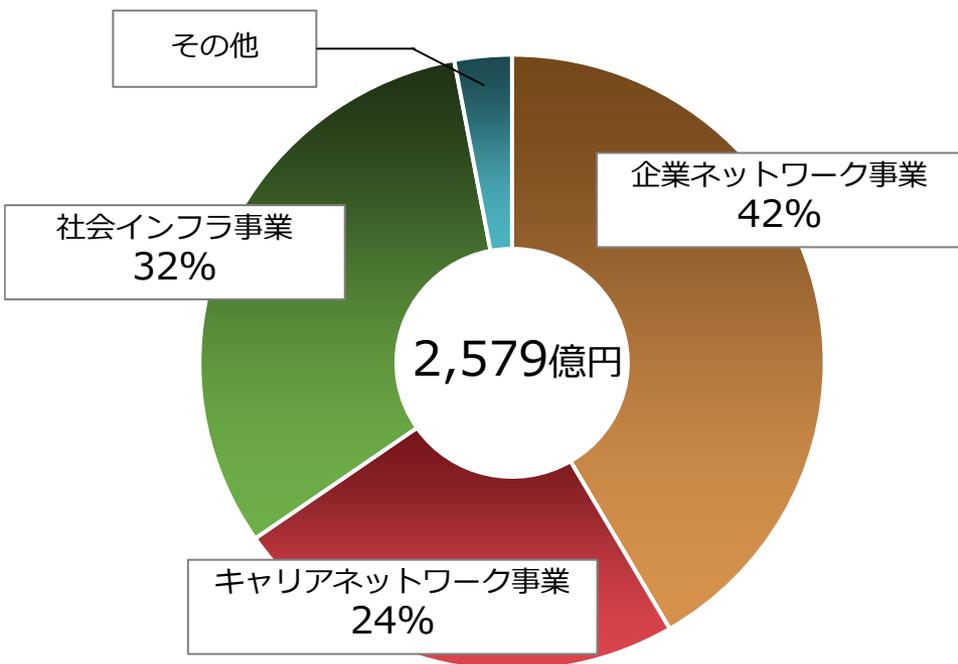
セキュリティの監視からネットワークの運用まで、24時間365日お客さまのネットワークの安心・安全をサポート

コンタクトセンター

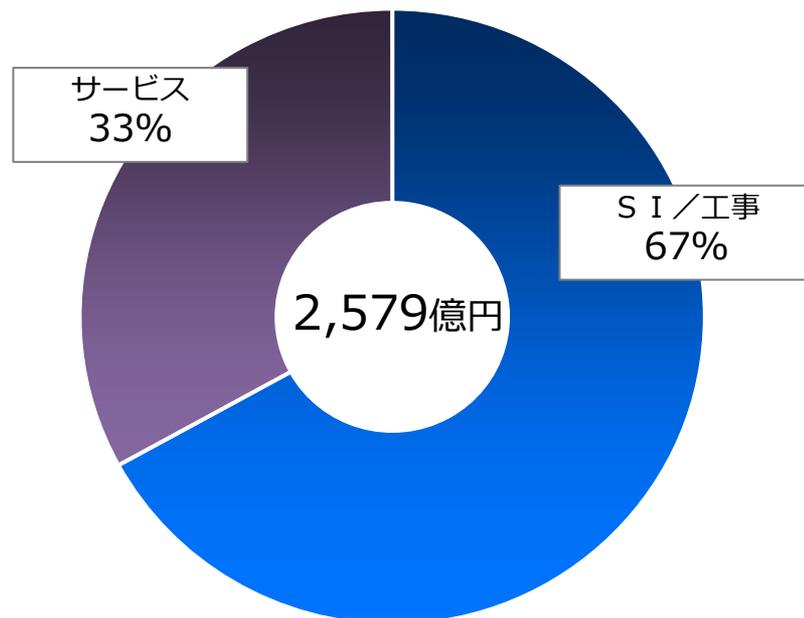
ICTシステムの障害受付、ヘルプデスク窓口等、お客さま管理者、利用者へ窓口サービスを提供。多言語での通訳サービスも提供

1. 4 事業別売上高

【セグメント別】



【事業内容別】



取得認証

- ISO9001:2008 (品質)
- ISO14001:2004 (環境)
- ISO/IEC20001-1:2011 (情報技術サービス)
- プライバシーマーク
- ISO22301:2012 (事業継続)
- ISO/IEC27001:2013 (情報セキュリティ)

2. 環境への取り組み

- 2. 1 環境マネジメントの推進体制
- 2. 2 主な環境活動
- 2. 3 トピックス

2. 1 環境マネジメントの推進体制

環境方針

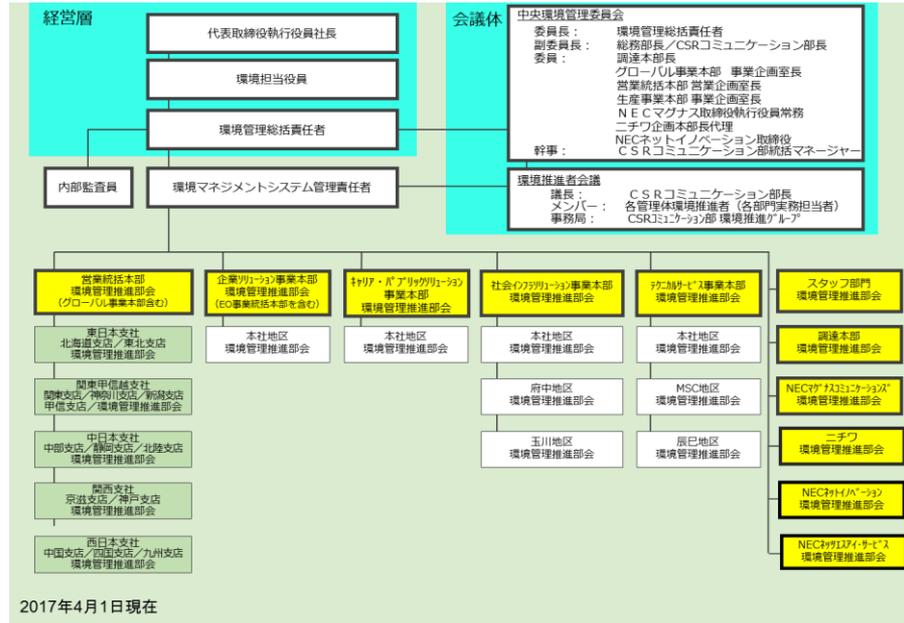
基本理念 NECネットワークスアイグループは、情報社会のコミュニケーション・システムインテグレーターとして、従業員等が「地球にやさしい事業活動」に取り組み、環境と調和する企業を目指し豊かな社会の実現に貢献します。

行動指針 NECネットワークスアイグループは、環境との調和を経営の重要課題の一つとして、社員一人ひとりが、以下の環境活動を推進します。

1. 事業活動、製品およびサービスの全領域において、環境に影響を与えていることを認識したうえで、環境マネジメントシステムの継続的改善をはかり、環境パフォーマンスの向上に努める。
2. 環境汚染を未然に防止するとともに、気候変動の緩和および気候変動への適応等の環境保護に努める。
3. 環境関連法令、協定およびその他要求事項を順守し、環境に影響を与えるおそれのある活動、製品およびサービスを管理する。
4. 環境方針に基づく活動を展開するにあたり、目標を定め、活動、製品およびサービスの各段階で省資源・省エネルギーの推進、廃棄物の削減、生物多様性の保全などを推進する。
5. 環境方針を文書化し、従業員等へ周知するとともに、環境マネジメントシステムにより実施し維持する。
6. 環境方針は、広く公開するとともに、地域社会に貢献する。

(制定 1996年3月1日 / 改定 2017年8月23日)

NECネットワークスアイ株式会社
代表取締役執行役員社長 牛島祐之



ISO14001を管理ツールとして活用



グループで統一管理体制構築
「グループ認証」を取得

NECネットワークスアイ

NECマグナス
コミュニケーションズ

ニチフ

NECネットイノベーション

2. 2 主な環境活動

➤ 地球温暖化防止

電力使用量の削減

社有車両のエコカー導入とエコドライブの推進による燃費の改善

首都圏仕立て便の積み合わせ率向上による物流環境負荷低減

グリーン電力の活用

カーボン・オフセットの利用

➤ 資源の有効活用

産業廃棄物のリサイクル率向上

I C Tソリューションを活用したノーペーパーレス化推進

N E C製情報通信機器の回収・リサイクルの実施

➤ 環境・省エネソリューションの提供推進

➤ 生態系・生物多様性保全の活動

➤ 人材育成・環境意識啓発教育

環境報告書リンク

<http://www.nesic.co.jp/csr/environment-report.html>

2. 3 トピックス① 太陽光発電の導入

2013年8月より当社テナント入居ビルに太陽光発電システムを導入
社員の環境意識啓発、環境ビジネスのPRに活用

屋上にパネル設置(単結晶250W×12枚)

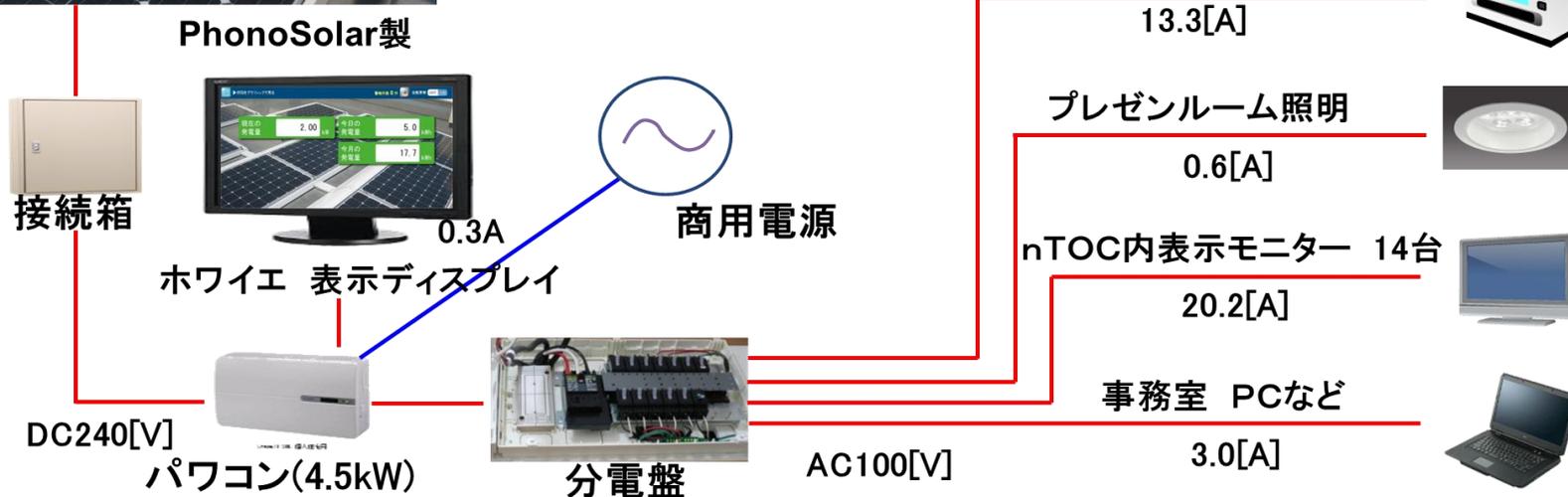


事務所内の照明、モニター、端末電源として活用しています。
また、当事業所は、大規模災害時の初動拠点となるため
非常用電源としても利用可能にしています。

発電実績とCO₂削減効果推定

年度	2014	2015	2016
発電量 kwh	2,836	2,676	2,617
CO ₂ 削減量	1.39 t	1.31 t	1.28 t

太陽光発電システム系統図



2. 3 トピックス② 生態系・生物多様性保全活動

生態系・生物多様性の保全活動の一環として、2012年度から「NECネットエスアイ田んぼプロジェクト」を開始。茨城県石岡市東田中の休耕田を再生し、様々な生物を呼び戻し、生態系の復元のために活動を展開。

NECネットエスアイグループ会社社員とその家族向けの年間を通じたイベントであり、田植えから稲刈り・脱穀まで、年5回のイベントを地元の有識者の指導をいただきながら、「自然体験参加型プログラム」として実施。



集合



生物観察



田植え



草取り



稲の生育状況等を太陽光発電で稼働するカメラで遠隔監視しています。



栽培した酒米を地元蔵元で日本酒に



石岡市
東田中

3. オフィス改革による省エネ効果

- 3. 1 オフィス改革：EmpoweredOfficeとは
- 3. 2 社内実践：スリムオフィス&スマートワーク
- 3. 3 スリムオフィス スリム化に向けた3つの施策
- 3. 4 スマートワーク ICT活用を社内実践
- 3. 5 EmpoweredOffice導入のためのメニュー
- 3. 6 全国の地域拠点へ展開
- 3. 7 省エネ等環境効果

3. 1 オフィス改革： EmpoweredOfficeとは

人と人、組織、会社全体が一体となり、
最高のパフォーマンスを発揮する場の創造

EmpoweredOffice

空間とICTを融合した
ワークスタイル改革



空間

調査分析、ゾーニング、
レイアウト設計、什器、付帯設備

ICT

ネットワーク、セキュリティ
コミュニケーション、クラウド

人

働きかけ、意識醸成、PDCA、
人事制度、教育、多様性

3. 2 社内実践：スリムオフィス&スマートワーク

オフィスのさまざまなムダを削減し
社員のモチベーションと生産性を高める

スリムオフィス … 価値を生み出さないオフィスのムダを徹底的にOFF



OFF

スマートワーク … ICT活用により社員のモチベーションと生産性を高める



3. 3 スリムオフィス スリム化に向けた3つの施策



point

1

執務エリア

OFF

－ 個人でクローズした働き方 －



Before

フリーアドレス化
デスクサイズ縮小



2.8坪/人⇒1.9坪/人

39% スリム化実施

マネジメントスタイルの変革

－ 組織の壁やひな壇を廃止しフレキシブルな働き方へ挑戦 －



After

point

2

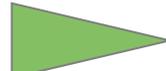
会議・ミーティングエリア

－ 閉ざされた会議スタイル －



Before

閉じた会議室削減
オープンスペース創出



99 室⇒44 室

23% スリム化実施

会議スタイルの変革

－ 会議の見える化によるコミュニケーションの質向上 －



After

point

3

倉庫・キャビネットエリア

－ 紙で埋もれた働き方 －



Before

収納の見直し
紙を削減



4.2 fm/人⇒1.8 fm/人

18% スリム化実施

情報共有スタイルの変革

－ スペースの有効活用と紙を使わない働き方へ挑戦 －



After

3. 4 スマートワーク ICT活用を社内実践

ノーペーパー・ワーキング

“紙を減らす” から “紙を使わない” 働き方へ

【iPad活用ノーペーパー会議】



【オフィスサイネージ】



【プロジェクトやモニタ活用】



ノーディスタンス・オフィス

離れた場所との距離を感じさせない働き方

【離れたオフィス同士でも同じフロアのように】



【多拠点接続合同会議】



【タブレットでTV会議】



チーム・ワーキング

ICT活用で、チーム内の連携をとりやすい働き方

【フレキシブルに働ける環境（無線LAN、モバイルPC、UC）】



クリエイティブ・ワーキング

人と情報が交差するオフィスで創造的な働き方

【部門特性に応じた“クリエイティブポイント”を各フロアに設置】



3. 5 Empowered Office導入のためのメニュー

ワークスタイルコーディネート

- オフィスにおける課題発見から解決策の立案、具現化を強力にサポート

コンセプト作成支援

課題抽出

プログラミング

ワークスタイル改革

統合プロジェクトマネジメント

- お客様に代わってオフィス移転・統合業務を運営・牽引する
プロジェクトマネジメント

全体PM

引越し調整

施工監理

SI支援

オフィスデザイン

- ICTと空間の融合により社員の知識創造性を高める
快適なワークプレイスをデザイン

レイアウト空間設計

造作家具提供

什器選定

内装設計・工事

ICT

- ユニファイドコミュニケーションによる最新のオフィスコミュニケーション
- スマートデバイス活用によるノーペーパーワーキング
- 重要システムを災害から守るクラウドソリューション

Microsoftソリューション

シンクライアント

スマートデバイス

無線LAN

クラウド

文書管理システム

TV会議・WEB会議

ペーパーレス会議

セキュリティ

- フィジカル・サイバーの両面からオフィスの情報漏洩を防止するセキュリティ対策

入退・監視カメラ

ウィルス対策

侵入検知

情報漏洩対策

ファシリティ

- オフィスの安全や情報化に欠かせないファシリティ環境の最適化

電源・空調・照明

省エネ・サイネージ

サーバー室構築

BCP対策

オフィス運用マネジメント

- オフィスのライフサイクルを円滑に回す運用マネジメントの支援
- 故障を予防する、または万が一の場合に即時に対応する運用・保守サポート

総務支援

オフィス環境点検

保守サービス

サービス提供

3. 6 全国の地域拠点へ展開

本社オフィスモデルケースとして “自助”で考えるオフィスを全国の地域拠点へ展開

※2017年2月現在 国内13拠点、海外1拠点で改革実践中



- 日経ニューオフィス賞受賞
第22回(2009)日品川本社[情報賞]
第24回(2011)飯田橋本社[情報賞]
第26回(2013)中国支店[中国ニューオフィス推進賞]
中部支店[中部ニューオフィス奨励賞]
第27回(2014)北海道支店[北海道ニューオフィス奨励賞 北海道知事賞]
九州支店[九州・沖縄ニューオフィス奨励賞 クリエイティブ賞]
北陸支店[中部ニューオフィス奨励賞]
四国支店[四国ニューオフィス奨励賞]
- 第28回(2015)関西支社[近畿ニューオフィス推進賞]

- 第9回(2014)日本ファシリティマネジメント大賞[奨励賞]受賞

3. 7 省エネ等環境効果

EmpoweredOffice導入による環境効果

「↓」は削減を示す

	本社	新潟支店	東北支店	中国支店	四国支店
勤務者数	約3,000人	約30人	約110人	約70人	約45人
オフィスコスト	20%↓	25%↓	7%↓	17%↓	6%↓
CO ₂ 排出削減量※	150 t ↓	3 t ↓	6 t ↓	8 t ↓	2 t ↓
フロア面積	36%↓	25%↓	7%↓	7%↓	—
電力使用量	28%↓	15%↓	10%↓	7%↓	31%↓
コピー用紙購入量	25%↓※	47%↓	10%↓	20%↓	32%↓
出張費	20%↓	(35%↓)	15%↓	15%↓	(20%↓)

※CO₂排出削減量：6ヶ月の累計値

※本社コピー用紙購入量の内、社内業務利用分は60%↓

削減効果はオフィスの環境によって差がでます。

4. 働き方改革に向けて

- 4. 1 NECネッツエスアイの働き方改革の取り組み
- 4. 2 在宅勤務実証実験
- 4. 3 在宅勤務管理アプリケーションの開発
- 4. 4 テレワークワークで期待される環境面の効果

4. 1 NECネットワークエスアイの働き方改革の取り組み



ワーカー

企業・経営



チームワーキング、創造力
モチベーション

働き方改革
(2017年)

生産性・効率性
成長事業を創出

ワークライフバランス

テレワーク
在宅勤務
(2015年～)

長時間労働抑制
ダイバーシティ経営

柔軟に働ける
機動力・自律性

EmpoweredOffice

オフィス改革
(2007年～)

経営コスト削減

4. 2 在宅勤務実証実験

日本型マネジメントに適ったテレワークのあり方検証

柔軟なワークスタイル

在宅でも労働時間管理

チームワーキングの継続



受賞



一般社団法人

日本テレワーク協会

テレワーク推進賞 (2016年2月)



認定

総務省テレワーク先駆者百選『テレワーク先駆者』 (2016年4月)

4. 3 在宅勤務管理アプリケーションの開発

勤怠参考時間を記録、在宅勤務管理アプリケーション「テレワークウォッチ」

アプリケーションを在宅勤務者のパソコンにインストール。

残時間/超過時間表示

一日あたり業務時間設定

短時間勤務などに応じて
業務時間の変更が可能。



業務スタート
(勤怠カウント開始)

業務終了
(勤怠カウント終了)



オフィス環境



業務システム

上司やチームメンバーと
コミュニケーション

Skype for Business



Web会議



資料/画面共有



勤怠データ出力、保存。
(Excel、PDF、CSV)



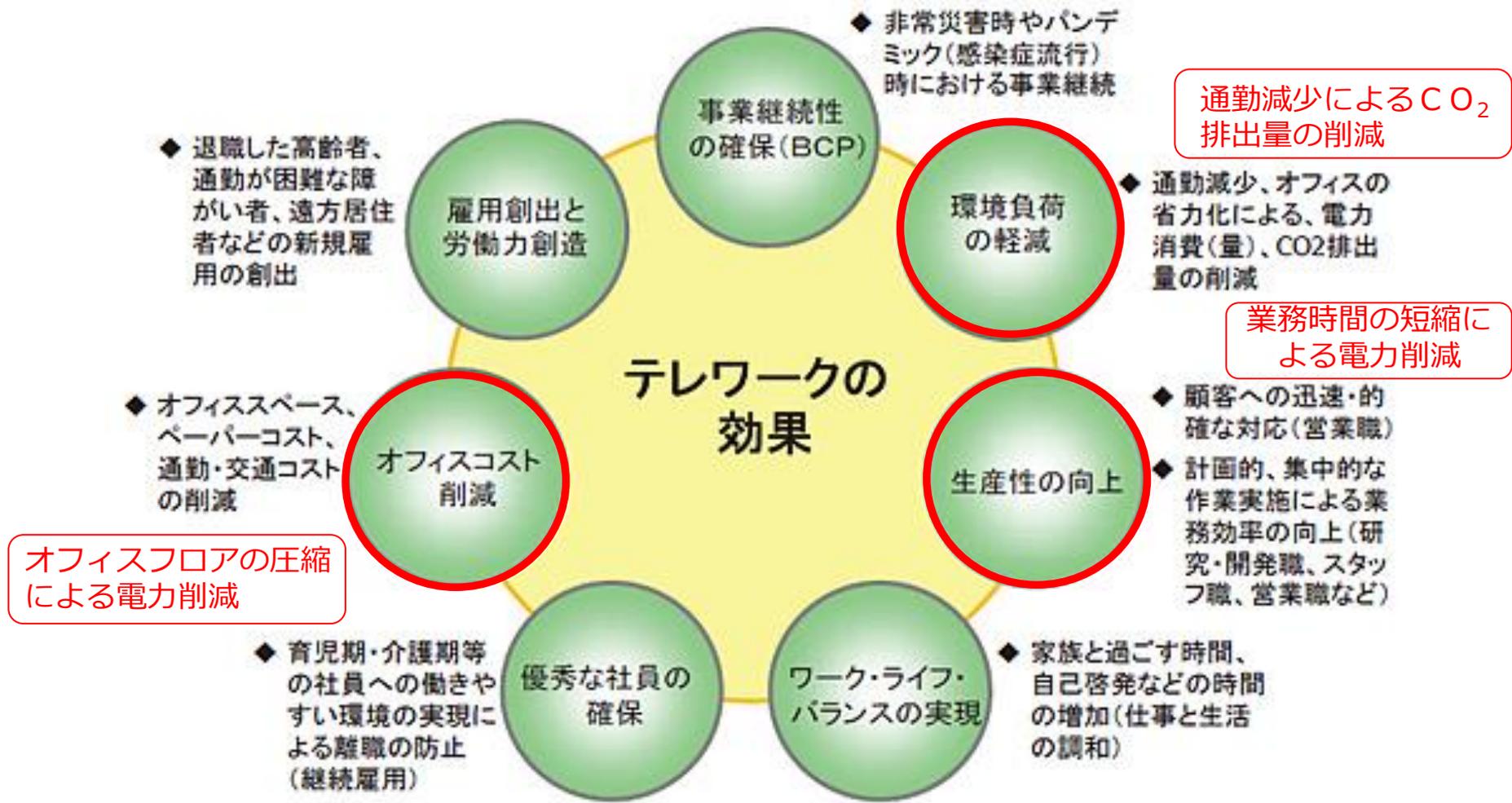
インスタントメッセージ



Skype for Business 連携で
プレゼンス (在席状態) を表示。
プレゼンスステータスごとに
時間をカウントし残り時間算出。

業務時間報告書		
2016 年 6 月 16 日		
役職	主任	本日の勤務地
氏名	Hoshino Tamae(星野 珠枝)	在宅勤務
業務時間内訳		
開始時刻	2016/06/16 15:35:01	終了時刻
2016/06/16 16:36:54		
プレゼンス状態の履歴		
ステータス	積算時間1	積算時間2
残り込み中	00:57:47	00:58:08
非アクティブ	00:00:21	00:02:38
一時退席中	00:02:38	00:03:05
一時退席中	00:00:27	00:03:05

4. 4 テレワークワークで期待される環境面の効果



出典：一般社団法人 日本テレワーク協会

http://www.japan-telework.or.jp/intro/tw_effect.html

5. 最後に

環境課題：気候変動



パリ協定
気候変動対策

COP21 2015年開催
(第21回気候変動枠組条約締約国会議)

「脱酸素」社会に向けた
長期的で野心的な目標
21世紀後半にCO2排出
実質ゼロへ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGs

(持続可能な開発目標)

貧困や飢餓、エネルギー、
気候変動、平和的社会など
17の目標と169のターゲット



SDGs を意識し、気候変動への
対応に取り組む



明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットズエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインする会社
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索

 **Orchestrating** a brighter world

NEC

NEC ネットズエスアイ